



宝永小だより

No.23

福井市宝永小学校

令和8年1月15日

学校教育目標：ひとり立ちできる子 ～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

6年生 薬物について考える 12月11日(木)

学校薬剤師による「薬物乱用防止教室」が実施されました。薬物の乱用や飲酒・喫煙の害等について、詳しくお話をしていただき、改めて薬物乱用の現状や心身への被害等を知り、薬物の怖さを実感していました。特に、タバコのパッケージ警告文は、健康リスク(がん、心臓病、依存性など)を伝えるため、法律に基づき表示が義務付けられており、日本では「喫煙は、あなたにとって肺がんの原因の一つとなります」などの文言が使われていることを知りました。一方、海外では写真付きの衝撃的な警告文が多く、ニコチンの依存性や受動喫煙、未成年者喫煙防止など多岐にわたり、WHO(世界保健機関)の勧告で表示面積の拡大や画像表示が推奨されていることも教わりました。そして、子どもたちは「薬物乱用をしない」という強い意志をもつことの大切さと、もし誘われた時の対処方法も教わりました。最後に、酔いのある状態を再現したゴーグルを着用して歩く体験を代表者が行うと、子どもたちは、まっすぐ歩けないことに驚いていました。



<足元がふらつく様子を見守る子どもたち>

5年生 オンライン出前授業「うま味・栄養のひみつ」 12月12日(金)

味の素(株)

の次世代を担う子どもたちの「生きる力」支援事業で、オンラインによる出前授業「うま味・栄養のひみつ」を実施しました。この授業では、子どもたちが食べることの大切さはもちろんのこと、地球と共生しながらよりよい食の未来と健やかなくらしのために、自分ができることは何か、食への興味・関心をもつことから始まり、自ら考え、行動できることを目指しているそうです。まず、事前学習で、給食の栄養バランスを調べました。そして、リーフレットに基づいて、五大栄養素と体内での3つのはたらきを学び、いろいろな食品から、バランスよく栄養をとることが大切であると学びました。

オンライン授業の当日は、授業のめあてが示されて、おいしく食べることの意味、おいしさの感じ方(視覚、聴覚、触覚、嗅覚、味覚)を考えることから始まりました。次に、5つの基本味(甘味、酸味、塩味、苦味、うま味)を知り、その中でも、うま味を発見したのが、日本の物理化学者である池田菊苗(いけだ きくなえ)博士であったことが紹介されました。明治時代、昆布だしの中に甘味・酸味・塩味・苦味とは異なる第5の味(うま味)があることに気づき、その成分がグルタミン酸ナトリウムであることを特定し、「うま味」と名付けたそうです。これが、うま味調味料「味の素」誕生のきっかけとなったことも伝えられました。ここから、子どもたちはうま味の試飲体験を通じて、そのはたらきと役割を考えていきました。試飲体験では、子どもたちにみそを溶かしたお湯が配られ、半分ほど飲んでみました。その後、子どもたちに小瓶の味の素が配られ、みそを溶かしたお湯に何回か振り、残りの半分を飲み干しました。子どもたちは「おいしい」、「おいしい」の連呼でした。この「おいしさ＝うま味」の源が「グルタミン酸ナトリウム」であると、味覚でおいしさを感じ取ることができました。さらに、社員の授業進行役から味の素の主成分であるグルタミン酸は、体内でたんぱく質の材料となるアミノ酸で、食事の味に深みとコク(うま味と味覚)を与え、塩味を抑える効果で食事全体のバランスを整えることが伝えられると、子どもたちは改めて、出しの魅力を体感することができ、食への興味・関心を高めていました。



<みそ湯に味の素を振る子どもたち>

えがお学級 特別支援進明中学校区小中交流会 12月12日(金)

進明中学校区の



<トッピングを楽しむ子どもたち>

特別支援学級の子どもたちが、進明中学校に集まり、交流しました。子どもたちは、交通ルールを守りながら、中学校までの往復を歩いて移動しました。中学校では、各校のバランスを考慮した上で2つのグループに分かれ、中学生が進明中学校の紹介をして、その後、簡単なゲームを小グループで楽しむ活動と、クラッカーの上に好みのトッピングをして、小グループで一緒に食べる活動を、交替で行い、交流を深めました。他校の子どもたち、そして、中学校のお兄さんやお姉さんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

6年生 本校卒業生「石田和外の生涯」に学ぶ

12月15日(月)

公益財団法人歴史



<スライドで説明する語り部さん>

のみえるまちづくり協会ボランティア 語り部ふくい ○○○○ 氏と○○○○ 氏をお招きして、福井市出身の第5代最高裁判所長官だった「石田和外の生涯」について学びました。子どもたちは、石田和外が明治36年(1903年)5月20日に福井市宝永2丁目で生まれたことや福井市宝永尋常小学校に通い、わんぱくで賢かったことを知りました。その後、県立福井中学(現在の藤島高等学校)、さらには大正13年(1924年)に東京帝国大学(現在の東京大学)に合格し、卒業後は昭和3年(1928年)に裁判官になったことを教わりました。加えて、昭和44年(1968年)1月、天皇陛下から第5代最高裁判所長官に任命され、令和6年放送のNHK朝の連続ドラマ小説「虎に翼」に登場した裁判官の桂場等一郎(役:松山ケンイチ)のモデルは石田和外だといわれていることが伝えられました。子どもたちは、初めての授業に戸惑いながらも、偉大な先輩の功績に驚くばかりでした。

<6年児童の感想>石田和外さんの話を聞いて、宝永小学校からこんなにいい人はいしゅつされていたことにおどろきました。最高裁判所長官ということもあり、子どもの頃からしっかりされていた方なのかな、と思っていましたが、友達が沢山いて、先生によくおこられているわんぱくな子どもだったことが意外でした。また、裁判官ということもあり人を裁くので、とても厳しい方かと勝手に思っていたのですが、人付き合いがよく信頼されていたと知り、このように人情のある人達が国を支える職に就くのだ、と考え直しました。和外さんは、友達と学と経験があったからこそ、最高裁判所長官という立場に立てたんだと思います。私も、小学校のうちから、友達を大切にしたり、勉強を沢山したいと思いました。そして、宝永小学校出身の石田和外さんが先ばいにいるということをほこり、家族や仲間にも自慢したいです。

4年生 福祉学習交流会を開催する

12月15日(月)

子どもたちはこれまでの総合的な学習の時間に、4つのグループに分かれて、「だれもが楽しめる遊び(運動)を考えよう」をテーマに掲げ、福祉の視点で遊び(運動)の企画を考えてきました。当日は障がいのある方に来ていただき、その企画と一緒に行動することで交流しました。ゴールボールには目の不自由な方に、フールズバスケットには耳の不自由な方、風船バレーには車いすを使われている方に、スリッパ飛ばしには宝永地区の社会福祉協議会の方々に入っていただきました。子どもたちは入っていただいた方が楽しめるよう、準備してきたことを色々と試していきました。そして、障がいのある方からは感想やアドバイスをいただきました。子どもたちは実際に交流を行ったことで、障がいのある方との接し方を直に体験し、改めて福祉学習について見つめ直す機会となりました。



<風船バレーと一緒に楽しむ>

5年生 テレビ局の仕事を体験

12月17日(水)

社会科の「情報産業とわたしたちの暮らし」の学習の一環として、NHK福井放送局へ出かけました。子どもたちは、日頃、テレビで見慣れた「ニュースザウルスふくい」のスタジオで、ニュース放送の体験をしました。130台ものライトに驚いたり、原稿を読みやすくする機材の工夫などを発見したりしました。アナウンサー役、ディレクター役になってニュース番組の制作体験も行い、子どもたちはテレビ局の仕事に関心をもち、学びを深めることができました。また、「ニュースザウルスふくい」のタイトルコールの収録にも参加し、その日の18時台の番組の中で、2回に分けて、放送されました。どの子も、素敵な笑顔でした。



<スタジオの様子を見学する>

5年生 出前授業「海洋ごみについて学ぶ」

12月18日(木)

子どもたちは総合的な学習の時間に、SDGsをテーマに学習をしています。今回はその学習の一環として、特定非営利活動法人エコプランふくいの方々をお招きして、「海洋ごみ」についてお話を伺いました。いろいろある海洋ごみは、漂着ごみ・漂流ごみ・海底ごみの3種類あることが紹介されました。そして、海洋ごみは福井県沖の海流や季節風の影響で漂着するごみと、街で捨てられたごみが雨や風で川に流れ込み、海に運び込まれてきて漂着するごみがあり、三国のサンセットビーチでは街のごみが問題になっていることも知らされ、これまで取り組んだ街中でのごみ拾い活動が有効であることを実感したようです。さらに、実際の漂着ごみを見せていただき、外国のごみも目の当たりにして社会認識を深めることができました。



<漂着ごみを見て回る子どもたち>

5年生 出前授業「プログラミング教育」

12月19日(金)

マイクロビットという教育用の小型コンピュータボードを使用してプログラミングに挑戦しました。アシスタントとして、福井大学教育学部の2名の学生に、子どもたちをサポートしていただきました。子どもたちは、タブレットで作成したプログラムをマイクロビットに転送し、25個のLEDライトのオン・オフで、図形や文字の形に表示させることができました。さらに、試行錯誤しながら、複数の図形や文字の形を順序よく表示させたり、光らせ方を工夫したりしていました。



<LEDの点灯を確認の様子>

*令和7年度卒業証書授与式は、3月10日(火)に、令和8年度入学式は、4月8日(水)に举行します。どちらも、来賓はPTA会長様のみですが、全校児童が参加する予定です。